

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス りんく		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 1月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 13日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達がさまざまな経験・体験を通して学び、成長に繋がるような企画が豊富です。	・長期休みでは、地域の施設や観光スポットへ出かけ、日ごろ体験できないような楽しい行事を立案しています。	・子ども達の特性に合わせ、今後もいろいろな事を経験し、ワクワクする企画を準備していきます。
2	・集団活動・個別活動の充実	・集団活動では、さまざまな年齢層のお子さま達が一緒に活動に取り組むことで、刺激を受け成長に繋がります。 ・個別活動ではお子さまの成長に合わせた、今、必要な支援に取り組んでいます。	・今後も集団活動・個別活動を充実させていきます。
3	・子ども達が主体的に考え行動し、子ども達同士関わりの中で共に成長していける環境です。	・子ども達の「やってみたい」「やりたい」を大切に、子ども達が主体的に遊びを考え、その中に職員が参加しています。遊びに参加できない子ども達には個別に対応しています。	・子ども達の「～したい」の思いを尊重し、ルールやお約束を確認しながら、子ども達が主体的にのびのびと活動できるように寄り添っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会の開催	・交流の場として保護者会の開催を検討していますが、課題解決先も増えてきている為。	・秘密保持の中で同じ境遇や悩みを持つ方の情報をお伝えし、参加意欲に繋げていきます。
2	・地域とのコミュニケーション	・長期連休の際には、近隣の施設へのイベントに参加させて頂いています。 ・定期的にイベントへの参加が厳しい状況。	・土曜日が休業日となっており、祝日・長期連休に積極的に地域のイベントへの参加を検討して行きます。
3	・定期的な情報発信	・毎月発行している通信以外にもSNSやHPを活用しているが、認知度が低い。	・定期更新を継続していき、SNSやHPの強化も図っていく。